

姫路市立グリーンステーション鹿ケ壺に係る指定管理者の指定について

1 管理を行わせる施設

- (1) 名称 姫路市立グリーンステーション鹿ケ壺
- (2) 所在地 姫路市安富町関775番地

2 指定管理者候補者

- (1) 名称 やすとみ人と自然との交流促進委員会
- (2) 代表者 会長 早柏 秀樹
- (3) 所在地 姫路市安富町皆河54番地

3 指定期間

令和5年4月1日から令和8年3月31日まで（3年間）

4 選定理由

姫路市立グリーンステーション鹿ケ壺条例第18条第2項各号に掲げる基準及び姫路市指定管理者制度導入基本方針に定める基準を基に、指定管理者選定委員会が定める基準に基づき審査を行った結果、要求要件を満たされていることが確認され、指定管理者候補者に選定した。

5 評価内容

- ・グリーンステーション鹿ケ壺は、豊かな自然環境の中で、心身ともに健全な青少年の育成を図るとともに、地域資源を活用した産業振興及び地域の活性化に資することを目的として設置された施設である。やすとみ人と自然との交流促進委員会は、鹿ケ壺周辺の自然を活かした各種の交流事業を行い、周辺地域のまちづくり並びに経済活動の活性化に寄与することを目的としており、施設の設置目的を達成するために効果的な管理運営ができると評価できる。
- ・施設利用者を増加させるための取り組みとして、地元ならではの温かい対応やサービスによるリピーターの確保、地域の昔の祭りなどを再現する新たな催事を開催することで、地元住民が一体となり積極的な誘客活動による収益の向上に努めようとする提案内容であった。
- ・コロナ禍の影響を受け経営状況は厳しいが、安定的な経営に努めようとする姿勢が認められる。集客力のある施設であり、コロナ禍が回復すれば収益が見込めるため、安定的な管理運営が期待できるものであった。

6 産業局指定管理者選定委員会委員

	役 職	氏 名
委員長	姫路市産業局長	柳田 栄作
副委員長	兵庫県立大学教授（学識経験者）	坂本 薫
委員	姫路市産業局農林水産部長	藤田 雅司
	安富北地区連合自治会長	古井 重次郎
	公認会計士	沖野 智子

7 選定経緯

(1) 募集方法 非公募（利用料金制）

(2) 選定委員会検討経過

現地視察 令和4年7月23日 姫路市立グリーンステーション鹿ヶ壺の現地視察
 第1回 令和4年7月23日 申請手続要領・審査基準等の審議・決定
 第2回 令和4年9月30日 申請書類の「書類審査」、申請者によるプレゼンテーション及び質疑による審査、候補者の選定

(3) 評価結果

各委員が以下の評価項目について、各種申請書類並びに申請者によるプレゼンテーション及び質疑に基づき厳正な審査を行った結果、要求要件を満たしていることが確認され、指定管理者候補者に選定した。

	大項目	中項目
評価項目	事業計画等の評価	施設の管理運営方針
		施設の効用を最大限に発揮・管理経費の縮減
		施設の管理を安定して行う能力
	管理運営経費の評価	指定管理料提案額（単年度平均：7,198千円）
		収支計画の妥当性

(4) 議事要旨

- ・ 現地視察
- ・ 第1回選定委員会
 - ・ 「指定管理者候補者申請手続要領（案）」、「指定管理者候補者審査基準（案）」及び「指定管理者業務仕様書」について原案どおり了承。
- ・ 第2回選定委員会
 - ・ 申請書類の「書類審査」及び「プレゼンテーション審査」の結果、申請者を候補者として選定することを了承。

8 候補者の決定

令和4年10月13日開催の指定管理者制度運用委員会において候補者を決定